

# 医薬品包装セミナー

—リサイクル・資源循環／環境対応の具体的事例から医薬品包装の取り組みについて—

**日時** 令和6年3月8日(金)

## 【医薬品包装セミナーの参加申し込み方法について】

JPIホームページ(URL:<https://www.jpi.or.jp/>)より参加登録をお願いします。

Zoom を利用したオンラインセミナーとなります。

お申込みの方に、事前登録等の手続きをメールでご案内します。

主催：  公益社団法人日本包装技術協会

## プログラム

時間	講演内容	講師
13:00 ～ 13:40	<p><b>■ サステナブル医薬品包装推進コンソーシアム(4社コンソーシアム)設立の経緯とその活動概要について</b></p> <p>2022年12月にアステラス製薬株式会社、エーザイ株式会社、第一三共株式会社、武田薬品工業株式会社は、医薬品包装分野での環境負荷軽減に取り組むための企業間連携を進めることに合意し、サステナブル医薬品包装推進コンソーシアム(4社コンソーシアム)を設立した。本発表では、このコンソーシアム設立の経緯とコンソーシアム内に新たに発足した3つの分科会の活動概要について紹介する。</p>	<p>第一三共株式会社 テクノロジー統括本部 製薬技術本部 製剤技術研究所 包装・製剤エンジニアリング研究グループ <b>釜田 信氏</b></p>
13:50 ～ 14:50	<p><b>■ オリックス環境のPTPシートリサイクル及び今後の展開について</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>オリックス環境概略</li> <li>オリックス環境のPTPシートリサイクル事業について</li> <li>同リサイクル事業の今後の展開について</li> <li>オリックス環境のPTPシートリサイクル以外のサービス展開について</li> </ol>	<p>オリックス環境株式会社 営業第一部長 <b>滝本 智明氏</b></p>
15:00 ～ 16:00	<p><b>■ PTPAL箔製品の環境対応に対するメタルカラーの取組みについて</b></p> <p>地球の環境負荷低減に対応すべく、弊社で製造しているPTP用AL箔にも環境への配慮が必要と考えています。本講演では、少しでも環境負荷低減に貢献できるよう弊社が取組んだPTP用AL箔について紹介させていただきます。</p>	<p>株式会社 メタルカラー 取締役 <b>高石 和樹氏</b></p>
16:10 ～ 17:10	<p><b>■ 使用済医薬品ボトルの回収・再資源化実証事業について</b></p> <p>「プラスチック資源循環法」が2022年4月に施行され、製造・販売事業者等には使用済プラスチックの自主回収・再資源化の取組が、排出事業者には排出抑制・再資源化の取組が求められていることから、福岡県では、プラスチックの資源循環に向けた事業者の取組を支援している。この一環として、福岡県と(公財)福岡県リサイクル総合研究事業化センターでは、薬局で使用後に廃棄されている医薬品ボトルに着目し、(公社)福岡県薬剤師会と協同して、その回収・再資源化に関する実証事業を2022年度から実施している。実証事業では、薬局から回収した医薬品ボトルをリサイクルし、プラスチック製品に再生する資源循環の仕組み構築を目指しており、これまでの取組状況や課題等について紹介する。</p>	<p>福岡県 環境部 循環型社会推進課 事業化推進係長 <b>執行 薫氏</b></p>
	<p><b>■ 使用済医薬品ボトルの回収・再資源化に関する資源循環モデル実証事業～薬局におけるSDGsへの取り組み～</b></p> <p>薬局で使用済医薬品ボトルはこれまでリサイクルされずに廃棄処分(福岡県では年間推計80トン)されてきた。近年、気候変動問題をはじめ海洋プラスチック問題など環境に関する問題が大きく取り上げられている。世界的に見ても持続可能開発目標(SDGs)として、脱プラスチックやカーボンニュートラルなどの取り組みが加速している。福岡県薬剤師会でも薬局におけるSDGsの取り組みの一環としてプラスチックの資源循環を目的とし、使用済医薬品ボトルの回収・再資源化に関する実証事業に福岡県とともに3年にかけて取り組むこととなった。本取り組みを通し薬局における資源循環モデルの構築を目指す。現在取り組み2年目となるが本講演では1年目の結果と改善点、2年目の経過について紹介する。</p>	<p>株式会社 DTファーマシー ドレミ薬局 公益社団法人福岡県薬剤師会・常務理事 <b>田城 涼子氏</b></p>

## 講師のご紹介

<b>釜田 信 (カマダ マコト) 氏</b> 第一三共株式会社 テクノロジー統括本部 製薬技術本部 製剤技術研究所 包装・製剤エンジニアリング研究グループ	<b>ご略歴</b> 2002年に第一製薬株式会社入社後固形剤研究に従事 2007年より第一三共株式会社にて引き続き固形剤研究に従事 2019年より包装研究に従事	<b>有資格・著書</b> 薬剤師免許
<b>滝本 智明 (タキモト トシアキ) 氏</b> オリックス環境株式会社 営業第一部長	<b>ご略歴</b> 2005年 オリックスへ入社 2018年 オリックス環境へ出向(現職)	
<b>高石 和樹 (タカイシ カズキ) 氏</b> 株式会社メタルカラー 取締役	<b>ご略歴</b> 1996年 株式会社メタルカラー入社 2003年 同社開発営業部部長 2006年より同社現職	
<b>執行 薫 (シギョウ カオル) 氏</b> 福岡県 環境部循環型社会推進課 事業化推進係長	<b>ご略歴</b> 2004年福岡県入庁 産業廃棄物対策、土壌汚染対策、国際環境協力等の業務を経て、2020年から リサイクル等の資源循環推進に従事	
<b>田城 涼子 (タシロ リョウコ) 氏</b> 株式会社DTファーマシー ドレミ薬局 公益社団法人 福岡県薬剤師会・常務理事	<b>ご略歴</b> 2001年 九州大学薬学部卒業 2017年 福岡県薬剤師会理事 2021年 福岡県薬剤師会常務理事	

## 医薬品包装セミナー企画委員

※本催しは各企業から推薦された企画委員によりプログラムを編成しております

- 溝呂木太郎 委員 全薬工業株式会社 OTC開発部 包装企画課 課長
- 堤 正一 委員 岡田紙業株式会社 営業部 部長
- 古谷 寧隆 委員 株式会社 カナエ 生産本部 本部長付 CMO事業推進担当
- 小澤 哲也 委員 第一三共プロファーマ株式会社 平塚工場 第3製造部 主査
- 佐藤 宣男 委員 藤森工業株式会社 研究所 ライフサイエンス開発部メディカルソリューション開発グループリーダー
- 小前 直也 委員 中外製薬株式会社 製薬本部 製剤研究部 包装グループ
- 高森 寛子 委員 大日本印刷株式会社 Lifeデザイン事業部ビジネスクリエイションセンタープロダクト開発部 リーダー
- 濱島 利彦 委員 ゼリア新薬工業株式会社 生産技術部 課長

## 開催要領

■ 日 時：令和6年3月8日(金) 13:00~17:10

※Zoomを利用したオンラインセミナーです。

■ 定 員：100名

### 参加申し込み方法と注意事項

#### 【参加申込方法】

- 本催しは「Zoomウェビナー」を利用したオンライン配信となります。  
お申し込みは当会ホームページの包装材料セミナー参加申込ページよりご登録下さい。  
当会ホームページURL：<https://www.jpj.or.jp/>
- 参加申込者には参加用URL、参加方法、参加までの手順、注意事項をお知らせしますので、確認の上参加の準備を進めて下さい。(登録後、事前の参加手続きが必要ですのでご注意ください。)
- 申し込みされた方には後日参加料請求書をお送りします。
- 申込者1名のみ本催しに参加できます。1つのメールアドレスで1人しか参加できません。

#### 【注意事項】

- ①「Zoomウェビナー」を利用したオンライン配信となりますのでご利用の端末へのZoomアプリケーションのインストールおよびインターネット接続が必要となります。
- ②接続回線の状況により視聴しにくい場合があります。通信費・接続利用料金等は自己負担となります。
- ③本セミナーの内容について、録画・録音・キャプチャー取得によるデータ保存行為を固く禁止します。
- ④申し込みの際メールアドレスの入力が間違っていると案内メールをお送り出来ませんのでご注意ください。
- ⑤開催3日前からのキャンセルによる参加費のご返金はできませんのでご注意ください。

【個人情報の取り扱いについて】 1. 個人情報は「2023年度医薬品包装セミナー」の事業実施に関わる資料等の作成、並びに当会が主催・実施する各事業におけるサービスの提供や事業のご案内のために利用させていただきます。なお、作成資料は、開催当日、関係者に限り配布する場合があります。 2. 参加申込みによりご提供いただいた個人情報は、法令に基づく場合などを除き、第三者に開示・提供することはありません。

## お問い合わせ先

公益社団法人日本包装技術協会 医薬品包装セミナー係 担当：佐藤

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F

TEL.03 (3543) 1189 FAX.03 (3543) 8970 e-mail : satou@jpj.or.jp